

集計結果

アンケート調査 対象施設 県老施協(特養施設)

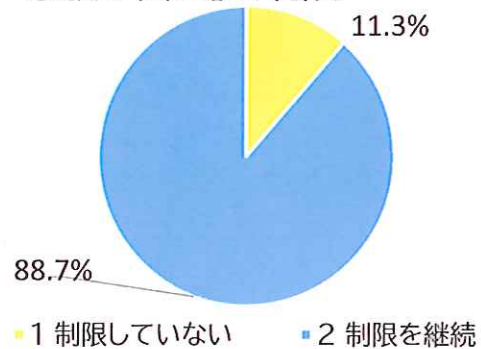
調査期間 令和6年11月

回収状況 送付72施設 回答施設 52施設 回収率72%

問1 現状(令和6年11月時点)の「家族の面会」について

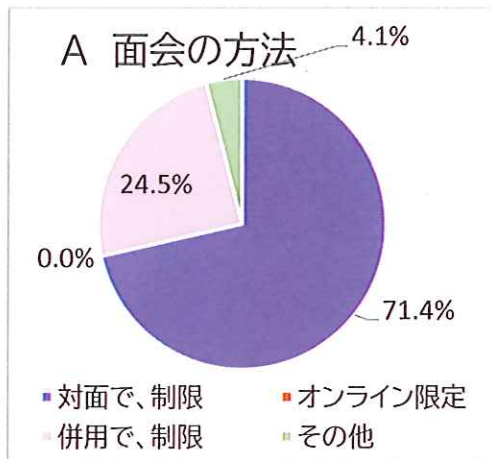
「制限はしていないか」、「何かしらの制限を継続しているか」について尋ねたところ、9割近くの施設が「制限を継続している」との回答だった。

「家族の面会」の制限



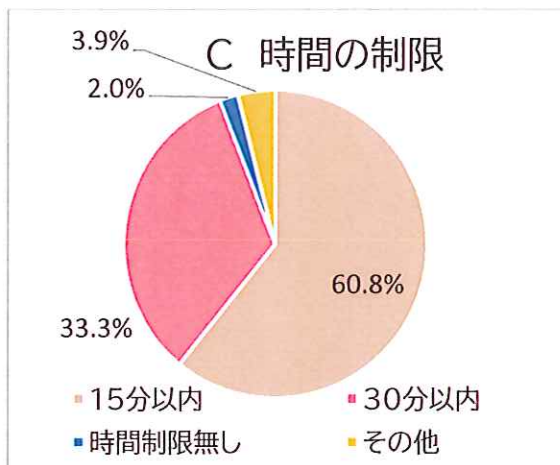
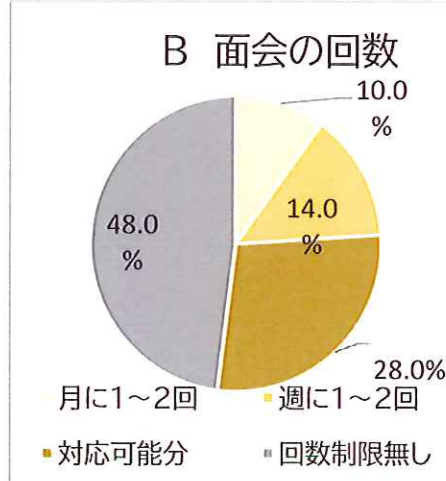
以下は「制限を継続している」している施設に対しての質問である。先ず、「面会の方法」について尋ねたところ、「対面の方法で制限を設けている」が7割以上だった。

「オンラインでの面会に限定して、対面は不可としている」施設は無かった。「対面とオンラインの併用」は約1/4、「その他」が4.1%であった。——A

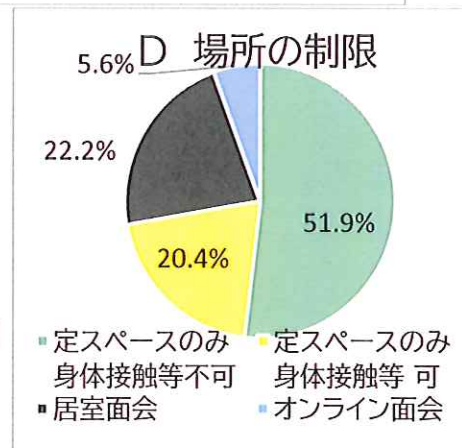


次に「面会の回数」について尋ねたところ、「月に1~2回まで」が10%、「週に12回まで」が14%、「施設側で1日に対応できる組数に限りがあり、結果的に回数の制限となっている」が28%、「回数では制限をしていない」が最も多くて48%であった。——B

面会に係る「時間の制限」について尋ねたところ、「1回15分以内」が最も多い60.8%であった。「1回30分以内」は33.3%、「時間では制限をしていない」は2%で、「その他」は3.9%だった。——C

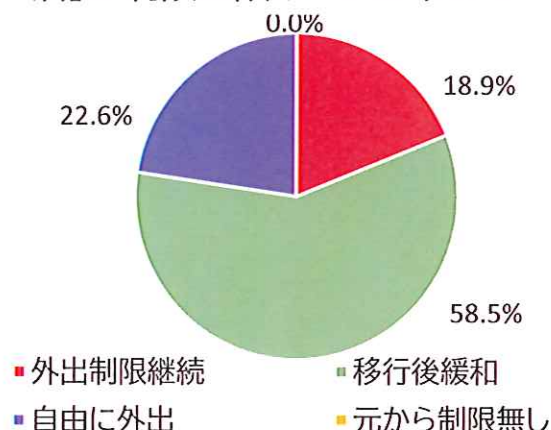


面会に係る「場所の制限」について尋ねたところ、「定められた面会スペースのみ(身体接触や飲食は不可)」が半数以上で51.9%、「定められた面会スペースのみ(身体接触や飲食は可能)」が20.4%、「場所の制限はなく、居室での面会」が22.2%、「オンライン面会」が5.6%であった。——D



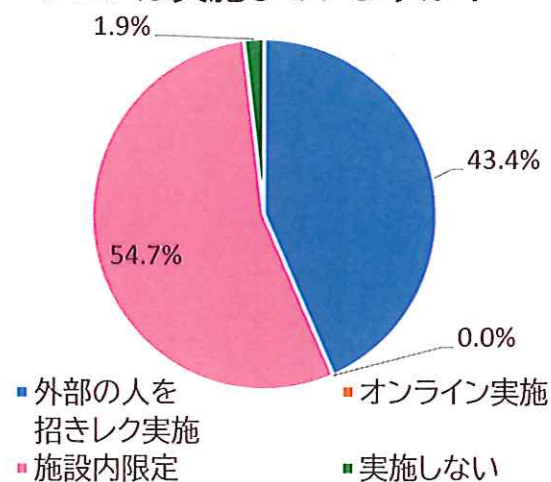
問2 5類移行後も「外出」や「外泊」の制限は設けていますか、という問いに対しては、「引き続き制限している」が18.9%で、「5類移行を機に緩和したが、感染状況によっては制限することもある」が58.5%と最も多かった。「5類移行後は自由に外出・外泊できる」との回答は22.6%で、「元から制限は設けていない」という回答は無かった。

問2 5類移行後も「外出」や「外泊」の制限は設けていますか？

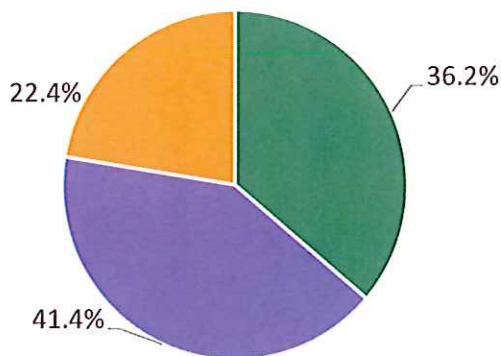


問3 5類移行後、レクリエーションは実施していますか、との問いに対しては、「外部の講師や地域の人などを招いて実施している」は43.4%で、「オンラインで実施」という回答は無かった。最も多かったのは「施設内のメンバーに限定して実施している」で54.7%、「実施していない」は1.9%であった。

問3 5類移行後もレクリエーションは実施していますか？



問4 外部との交流に変化は？
また、入居者への影響は？

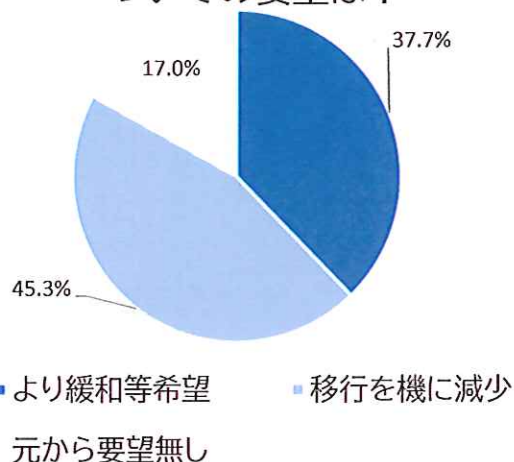


■ 交流減り、身体機能影響 ■ 交流減り、精神面変化 ■ 変化なし

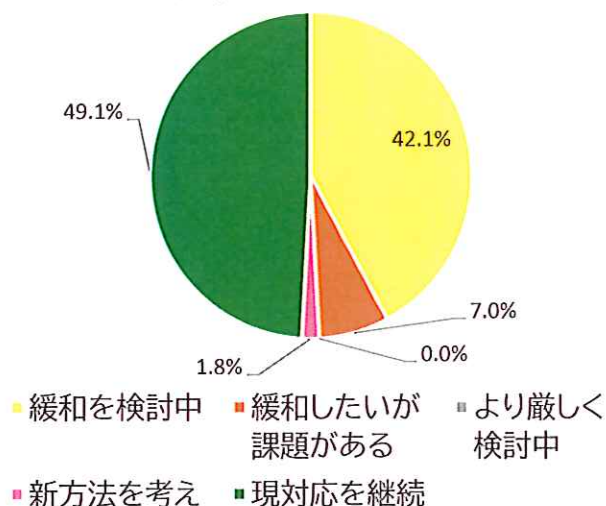
問4 いわゆる“コロナ禍”では流行前と比べて「外部との交流」の在り方に変化がありましたか？ また、入居者の方々への影響があつたと感じていますか？との問いに対しては、「コロナ禍では外部との交流が減り、入居者の認知機能や身体機能にも影響が及んだ」が36.2%で、「コロナ禍では外部との交流が減り、入居者の表情が暗くなるなど精神面の変化があつた」が41.4%であった。一方「コロナ禍でも変化はなかった」が22.4%という結果だった。

問5 現時点で、面会や外出の在り方について入居者本人と家族からの要望はありますか、との問いに対しては、「より緩和や制限無しを望む声がある」が37.7%、「コロナ禍では緩和を求める声があったが、5類移行を機に減った・なくなった」が45.3%、「元から要望はあまりない」が17.0%であった。

問5 現時点で、面会や外出の在り方についての要望は？



問6 面会や外出の在り方を見直したいですか



問6 今後、面会や外出の在り方を見直したいと考えていますか、との問いに対しては、「より制限を緩和するつもりで対応を検討中」としたのが42.1%、「より制限を緩和したいが人手不足や資金面での課題があって難しい」との回答が7.0%であった。逆に、「制限をよりきびしくするつもりで検討中」と回答した施設はゼロで、「家族など外部との交流は制限を継続するが、デジタル技術・機器を取り入れて新たな方法を考えたい」としたのが1.8%だった。「当面は現在の対応を継続する」が最も多く、49.1%であった。

問7 5類移行後のクラスター発生状況について尋ねたところ、「10人以上のクラスターが複数回発生した」との回答が23.6%、「10人以上のクラスターが1回発生した」との回答が29.1%であった。「10人未満だが少数の感染者が発生した」が38.2%、「コロナ感染者は発生していない」が9.1%という結果だった。

問7 5類移行後のクラスター発生状況について

